おおもとウィメンズクリニックレター

Vol .6　6 周年記念版

初心への回帰と発展

院長　大本裕之

お陰様で無事６周年を迎えることができました。毎年クリニックデータをまとめて、新たな発展への基としております。昨年はクリニックの枠を出て外への情報発信として、私は日本産科婦人科学会で学会発表（右写真）、副院長は４回ほど地域の女性への講演依頼を受け、リンパ浮腫技能者の木下は福山医学祭、統合医療学会で演題発表を行い、評価を得ました。診療成績の発表は緊張もしますが、多くの医療人の当院への評価・賛同あるいは指摘・教示が頂ける機会で、今までを見直し、さらなる発展のために今後の診療に活かせていきます。

開院とともに植栽したクリニックのばら達は、クリニックより一足先に大きな幹となり、毎年患者様だけでなく、地域、遠方からばらの見学に来ていただけるまでに育ちました。７年目のクリニックは、ばら達の華やかさに負けないように原点に立ち戻り、職員一同さらに研鑽して内容・質を高めて患者さまのニーズに応じた診療をさせて頂きたいと思います。宜しくお願いいたします。

再スタートの気持ちで

副院長　大本佳恵

昨年は「開院５年目」という大きな節目を迎え、今一度初心に帰りながら診療を続けた１年でした。すると、色々な問題点、ソフト面、ハード面のひずみが出てきたりで「5 年」というのは喜び浮かれている場合ではないなと切に感じました。でも院長、スタッフの皆のクリニックへの熱い想い、いかに福山 No1（言い過ぎ？）の女性の集える場所にして行こうという努力が、実を結びつつあるのではないかと思います。

徐々にクリニックの名前を知っておられる方も増えてきて、うれしい反面、気恥ずかしい思いもありますが、私自身も医師になり 20 年目を迎える年です。患者様の悩みも自分のことのように感じられる年齢になってきました。今、ここでもう一度再スタートの気持ちでカまず、それでもクリニックや患者様のために頑張っていこうと思います。そうして、少し余裕が出てきたら色々なところへ顔を出して、多くの悩める女性へのアドバイザーのようなことができればいいなと思っています。そうしながらもっともっと「クリニックネットワーク」を広げて行きたいと思います。今後とも宜しくお願い申し上げます。

ばらはクリニックのシンボル

〒720-0832 福山市水呑町 4447

TEL: 084-920-5155

http：//www1.megaegg.ne.jp/~ohwc

2012 年度　クリニックのデータ

2012 年は 1257 人の新患者さまに来院いただきました。そのうち，昨年同様に受診理由の 45%が“口コミ”でクリニックネットワークが定着し、また “近所“が 14%とさらに増加しましたことは、今なお敷居が高い婦人科ですが当院がこの地域に認められてきたことと嬉しく思います。病診連携の基に子宮筋腫、子宮内膜症，卵巣腫瘍など良性疾患のほかに、子宮頸部高度異形成および上皮内癌 15 名、浸潤子宮頸がん 2 名,子宮体がん 8 名,卵巣がん 1 名の患者さまが適切な医療を受けることが出来ました。とりわけ子宮体がんの増加は開院以来行っていますヒステロファイバースコープ（子宮鏡）検査の役割がますます重要となり、また、未検診で発見された浸潤子宮頸がんに対しては受診しやすい検診を心がけて早期発見することが今更ながら大切と思われました。子宮鏡を併用した日帰り手術は 6 名、子宮温存希望の上皮内癌を含めてた 7 名に円錐切除術を施行しました。不妊治療は人工授精までしか扱っていませんが，ストレスが大きくかからないような診療に配慮して妊娠に至った患者様が増えています。高度生殖補助医療は倉敷成人病センター等と連携を図り、よい成績を収めています。ＯＣ（ピル）処方は月平均 443 シートと増加し，また同種薬が月経困難症の保険薬として認められ、女性の生活改善に役立っています。広島県東部で初めて開設したリンパ浮腫外来は福山市民病院、医療センターなどで治療を受けられた乳癌，子宮癌などの患者様がのべ 153 回の施術を受けられ、ＱＯＬの改善を図っています。

スタッフより

看護師

早いもので開院 6 周年を迎えました。年々手術の件数も増え、それだけクリニックが必要とされていることが解ります。忙しさに負けそうになることもありますが、体調管理をしながら、患者様のお役にたてるよう今年も頑張ってまいります。

看護師

昨年も多くの患者様との出会いがあり、たくさんの元気とやる気を頂きました。有難うございます。本年はもう一度原点に返り、患者様の信頼を得ること、看護の基本である『笑顔・穏やかな口調・気遣い・心配り』は意識せずともできるように努力してまいります。

看護師

産婦人科は生命の誕生から女性の生涯にかかわる診療科であるということを私は今実感しています。年齢とともにおこる身体の変調、変調による心身の悩みなどを抱えて当院を受診される患者様。患者様に寄り添い、少しでもサポートできるように心がけていくつもりです。

医療事務

日々来院数が増加していき、忙しい毎日を送っていますが、『ここに来てよかった』と声をかけて下さり、笑顔で帰られる姿を見ると、また頑張ろうと励まされます。患者様に初めとおわりにお会いする病院の顔として、これからも少しでも患者様のお力になれるよう日々努めてまいります。

医療事務

クリニックの一員となり 1 年がたちました。婦人科は受診しにくい、という印象がありますが、勇気を奮ってこられた患者様の不安や緊張を少しでも和らげられるよう、丁寧、迅速、そして笑顔をモットーに努めてまいります。

医療事務

今年もクリニックレターの季節がやってまいりました。昨年に引き続き、今年も患者様に安心して『おおもとウィメンズクリニックに来てよかった』と言っていただけるような受付をめざし、初心を忘れず、精進致します。

エステティシャン・リンパ浮腫指導技能者

患者様に寄り添い、命の尊さを重んじた上で触れ合いの心を添えた看護を実践し、代替医療の部門で今後も責任ある仕事を全うします。まだまだ未熟ですが、人格形成をしっかりと磨き、仕事に従事したいと思っています。7 年目もよろしくお願いいたします。